

## 光の演出で

## 骨子案了承

### 県の検討懇談会

県の水辺と光の空間  
創出検討懇談会（渡辺  
康洋富大名誉教授）は  
26日、富山市の県民会  
館で開かれた。県側が  
モデル地域に選んだ富

岩運河環水公園と海王  
丸パークの演出などに  
関する提言の骨子案を  
提示し、大筋で了承さ  
れた。

環水公園では、通年  
の取り組みとして、樹  
木や湊橋を季節に応じ  
た色彩でライトアップ  
することを提案。イベ  
ントの際には壁面や路

面、水面に映像を投影  
することなども打ち出  
した。

海王丸パークでは、  
海王丸や恋人の聖地モ  
ニュメントを通年でラ  
イトアップ。海王丸に  
ついては、複数のライ  
トで動く波を再現し、  
青い海や夕日に染まる  
海を表現することを盛

り込んだ。

1月中に開かれる  
次回会合で提言を取  
りまとめる。石井隆  
一知事は冒頭、「提

言を生かして、早速、  
来年度予算で措置し  
て、北陸新幹線開業に  
間に合わせたい」と述  
べた。